

—平成 26 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

総務部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
【一般質問(吉岡議員)】 [1 専修短大について] (1)現状について (裁判の状況)	裁判は、承知していないが、文科省への届出状況は、市に報告いただくよう大学にお願いしている、<u>今後も、必要な情報の収集を行い、現状把握に努める。</u>	①8 教員の解雇無効裁判(8 教員の訴訟) 一審:解雇無効請求を棄却、控訴審開始、第 2 回弁論 6/20 札幌高裁 ②前学長の諭旨免職無効裁判(前学長の訴訟) 係争中、第 5 回弁論期日 6/20 札幌高裁 岩見沢支部 ③前副学長の解雇無効裁判(前副学長の訴訟) 地裁:解雇無効、高裁:解雇無効、最高裁審理中 (専修短大教員組合 HP「支える会ニュース」より抜粋。)
(2)施設・跡地の利活用について	引き続き、土地・建物の施設の取り扱いに関して、様々な情報を共有しながら雇用の創出や経済の振興に繋がるような民間事業者への売却等、<u>有効な施設の利活用について申し入れを行い意見交換を行う。</u>	6/6 の専大との事務レベル会議で「広報メロディーに短大校地・校舎等の購入希望者の募集記事の掲載(第 2、3 農場を除く)」の依頼があり、8 月号への掲載に向けて記事を調整中。第 2.3 農場は、専大が別途検討中。
【一般質問(倉本議員)】 [2 行財政運営について] (1)広域処理で取り組む事業における他市の住民も巻き込んだ検討の場を作ることが必要であると考えるが、考え方を伺う。	広域処理で取り組む事業における他市の住民も巻き込んだ検討の場の設定については、自治体間の協議も必要となってくるため、<u>今後、広域処理を行っている他の地域の状況の調査、研究に努めてまいる。</u>	今後、検討する。
[3 公共施設等の老朽化について] (1)老朽化している公共施設等に関する情報等の一元化や住民への情報提供及び総合的かつ計画的な施設管理の考えを伺う。	先進地の事例等の情報収集を進めるとともに、横断的な検討を行うため、関係職員による庁内検討組織を設置し、<u>計画の策定に向けて取り組むほか、住民への情報提供とともに、総合的かつ計画的な施設管理に向けて努める。</u>	主管課を決定し、施設を管理している関係職員による庁内での検討会議を行う予定。

平成26年第2回市議会定例会における主な課題と対応

市 民 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
(産業・厚生常任委員会) (倉本委員) 東美唄出張所を閉鎖するにあたり、今後の事務についての対応は理解したが、出張所がある、職員がいるということの安全面など安心感や心の支えなどは、どのように考えているか。 市としてのコミュニティ支援どのように考えるか。 (例えば地域応援チームの強化・民生委員の見守り・地域住民の相互支援など)	地域の悩み事相談等については、いままでと変わらず、地域応援チームが対応する。 また何か不明な点があれば、市役所に連絡してもらうこととし、それぞれの対応については、支障が無いようにしてまいりたい。	出張所事務に係る閉鎖後の対応について。 ・市の業務（出張所業務+旧我路生活館使用もの）については、担当所管の連絡先などを取りまとめ、一覧表にしたものを提示し、既に地域住民から理解が得られている。 ・市が受託していた郵便局業務について、特に預貯金等に関連する銀行業務は、美唄郵便局の外勤業務の中で対応することを確認し、こちらも住民理解を得ている。

平成 26 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

経 済 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
ゆ～りん館の利用客の送迎用マイクロバスの入札について (丸山委員 予算審査) 緊急雇用創出事業(地域人づくり事業)の募集のあり方について (倉本委員 予算審査)	市内経済の厳しい現状を踏まえ入札については、指名業者により実施することを検討している。 他市で実施しているホームページを活用した方法を参考に周知していく。	7月中旬までに実施する予定。 議会終了後、市のホームページに事業の概要及び申請様式を掲載した。

平成 26 年第 2 回市議会定会における主な課題と対応

経 済 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
倉本議員：一般質問 住宅地での農薬使用の周知について	住宅地での農薬使用については、平成 22 年から継続して広報紙メロディーにおいて、国が定める農薬飛散の防止に関する遵守事項について周知しているとともに、一部の農業者自では、周辺住民に農薬の散布時期などを事前に周知している。 学校や保護者に対する周知については、これまで周知していないため、今後、教育委員会や農協などと周知方法等について検討していく旨の答弁。	具体的な対応については、6/25 開催の市、各農協、普及センターなどで構成される「美唄市農業技術連絡会議」において、国の通知内容等を踏まえ、年内に関係者への周知方法を纏めることとした。
金子議員：一般質問 ＜マガンの食害対策について＞ 今後は、防鳥器の有効性等について検証を進めるとともに、新たな防除方法を研究するなど小麦の食害対策に取り組んでいく旨の答弁で、今後の具体的対応については、本年度設置した場所で継続して試験・検証を行うこととしている。	新たな防除資材として本年度、防鳥器 8 台を購入し、上美唄や西美唄など 5 カ所の圃場に、1 カ所あたり 1 台または 2 台を設置し、結果、一定の効果は見られたものの、日中は継続して音が鳴ることから騒音に対する苦情があったこと。 今後は、防鳥器の有効性等について検証を進めるとともに、新たな防除方法を研究するなど小麦の食害対策に取り組んでいく旨の答弁	今後の具体的対応については、本年度設置した場所で継続して試験・検証を行うこととしている。

平成 26 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

都市整備部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
○ 人口減少に伴う給水収益の状況と今後の水道事業経営について伺う。 (一般質問：桜井議員)	給水収益は、給水人口、給水世帯の減少や学校、病院など大型施設の撤退により 10 年間で約 1 億円の減収となっており、この間、人件費の削減を含めた経費の節減に努めてきたが、平成 25 年度決算で不良債務が発生する見通しとなっていることから、水道料金の改定を含めた検討を慎重に進めて参りたいと考えている。	不良債務の解消については、政策会議等で協議を進める。

平成 26 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

教育委員会

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
市内高校の生徒確保策を検討すべき。(森川議員)	現在、2校と協議中。	・2校との協議まとめ～7月ころ ・具体的な取組みの実施～8月以降
美唄市でも、小中学校でのがん教育を推進すべき。(本郷議員)	医師会の協力により禁煙教育に取組み始めた。 先進地の事例を参考に更に調査研究したい。	・先進地事例調査 東京都豊島区、奈良県など ・カリキュラム編成、教材開発、教職員研修等の検討 ・医師会との意見交換
青少年のインターネット依存対策を進めるべき。(本郷議員)	現在、中学校では生徒向けの携帯教室を、教育委員会では保護者向けケータイ教室を開催。 今後、学校、保護者とともに課題を共有し、インターネット依存や問題行動の抑止、被害の未然防止等に取り組んでいく。	・中学校での携帯教室～6・7月 ・保護者向けケータイ教室～追加実施(時期未定) ・市P連との意見交換～11月 ・PTA、学校、青少年センター等との合意形成～12月 ・市全体での対策のまとめ～3月 「(仮)美唄市のスマホ・ケータイルール(小中高生向け)」
少子化が進行している。今後の学校配置の考え方を伺う。(高田議員)	統廃合などの可能性を含め、教育委員会内において、本格的な検討を始めたい。	・現状・児童生徒数の見通し等の整理～7月 ・教育委員会議での議論～8月以降